

国際交流基金助成事業報告書

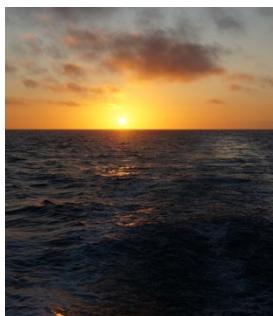
薬学部 2年次生 南 裕月

1. はじめに

この度、2025年8月10日から8月31日の3週間、アメリカのサンディエゴで語学留学を行いました。交流基金助成事業を利用しての留学は2度目となります。この度の留学に携わってくださった全ての皆様に感謝申し上げます。

2. サンディエゴ

サンディエゴは年間を通して暖かく、ほとんど雨が降りません。この気候がサンディエゴにいる人々に元気を与えていると感じました。また、サンディエゴは半乾燥地帯であるため、水資源が乏しく、水道料金が高いと知りました。



3. 語学学校

語学学校では様々な国の生徒と関わる機会があり、英語のみならずたくさんの学びを得ることができました。それぞれのクラスの担当教師によって授業形式は少し違いがありました。私のクラスの Samuel 先生は、ランダムにペアを決めて生徒同士で話し合いをしながら問題を解いたり、資料を作ったりすることが多かったです。

4. ホームステイ

滞在先として寮とホームステイを選ぶことができました。私は、ホームステイで素敵なお宅に滞在することができました。お家はとても綺麗で、ホストマザーにはとても親切にしていただきました。ホストマザーのお仕事がない日には、様々なところに連れて行ってくれました。また、サンディエゴはメキシコに近く、タコスなどのメキシコ料理がたくさんありました。私はタコスが好きなので色々なタコスに挑戦しました。



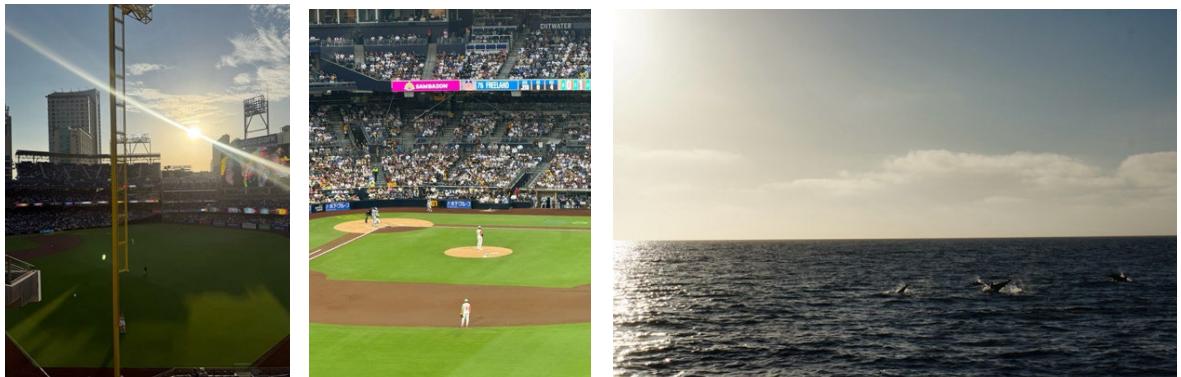
ホストマザーと Balboa Park



メキシコ料理

5. アクティビティ

語学学校には語学学校に通う生徒が参加できるアクティビティがありました。アクティビティには無料のものと有料のものがあります。私が参加したアクティビティを少し紹介します。ペトコ・パークでパドレス vs ドジャースの試合を観戦したり、クルーズでイルカを見たりしました。アクティビティは関わる機会の少ない、異なるクラスやレベルの生徒と関わることのできる良いきっかけになりました。



ドジャース vs パドレス (大谷翔平 vs ダルビッシュ有) イルカ

6. 放課後、休日

放課後には友達と学校の近くのびアイスクリーム屋さんに行ったり、みんなでピザを食べたりしました。休日にはラスベガスに行きました。



ラスベガスの sphere



アイスクリームを食べにいった日

7. 最後に

私は、この留学中にたくさんの国の素敵なお人たちと関わることができ、大切な思い出がたくさんできました。友人達の素敵的一面を知る度に、私もこのような考え方や人との関わり方をしたいととても良い刺激をもらいました。この留学を通して、私の視野や考え方方が広がり、とても貴重な経験になったと感じております。私はこの経験を糧に人としてさらに成長していきたいです。